



遠浅小教育目標
 ○すじ道を立てて考える子
 ○思いやりのある子
 ○たくましい体力を持ち頑張る子



健康と安全に心がけ 楽しく充実した冬休みを
 校長 納谷 雅人

平成22年もあと一週間となりました。今年の夏は記録に残る暑さで農林水産業や日常生活にさまざまな影響を与えました。秋には校区に熊が出没し、集団登下校をすることもありました。一方、幸いにもインフルエンザによる学級・学校閉鎖がなくまずまず順調に教育活動を進めることができました。

学期末を迎え、2学期間における保護者・地域の皆様のご協力に感謝申し上げます。

冬休みは大晦日、元旦、正月行事等、年末年始の伝統行事が続きます。昔と違い、生活習慣の変化で各家庭での取り組みも簡素化され関心が薄くなっているようですが、まだまだ遠浅地区は年末年始の行事が残っていると思います。教科書(2年)の「かさこじぞう」の話に「年の締めくくり」「無事に新年を迎えた喜び」「食物への感謝」などがわかりやすく表現されています。都会とは一味違った伝統行事に関心を新たに持つ良い機会だと思いますがいかがでしょうか。

また、正月は親戚や近所の人が集まりいつもと違う雰囲気でも「あけましておめでとうございます」、《お年玉ありがとうございます》等の挨拶をします。この時は「きちんと挨拶」「正しい言葉遣い」を実践する絶好の機会でもあります。挨拶のできる子に育てるためにもしっかりと挨拶をさせてください。

話は変わりますが、札幌交響楽団のコンサートマスターを務める大平まみさんは、「文明が発達すると人間は退化すると言われているが、本当にそうだと思う。五感確実に衰えている」と指摘したうえで「私は五感を大切にしたい」との考えを示しました。また「日本語は“気”の付く言葉が非常に多い」さらに「私の言う“気”とはエネルギー。気を込めて“おはよう”とエネルギーを送ると、相手からも返ってくる“気”は自分からたくさん出すもの、弱いよりも強いほうがよい」(一部抜粋)と述べています。私はこの文で“なるほど”と思いました。遠浅の子は日常挨拶で元気に“気”を出してくれています。来年は、さらに強い“気”を満たしていきたい、そして“気”の充満した学校にしたいと思いました。

『子どもへの十カ条』(日本PTAより)

日本PTAでは、子どもへの応援歌として次の十カ条をうたっています。この10の応援メッセージの一つでも二つでも取り組み、たくましい子どもになってほしいと思います。

- ①、デッカイ夢をもとう！
- ②、失敗は成功のもと！
- ③、格好を気にせず、ジャンジャン挑戦してみよう！
- ④、他人と比較するのはやめて、自分の目標に向かって邁進しよう！
- ⑤、自分の好きなもの、得意なものに力を入れよう！
- ⑥、本を読み、自然に触れ、思想
- ⑦、自分の体を大切に、もっと体を鍛えよう！
- ⑧、多くの人と積極的に関わって、真実を語る友や師をつくらう！
- ⑨、自分の個性も他人の個性もどちらも大切にしよう！



この冬休みが子どもたちにとって有意義で楽しく学ぶ機会となり、三学期には元気に会えることを願っています。



1月の主な行事予定	
19日(水)	三学期始業式
20日(木)	B日課、二計測(1~4年) PTAスケート会議 (記録会・コロイ焼き関係)
21日(金)	二計測(5・6年)
24日(月)	全校スケート学習
25日(火)	ALT来校、言語指導教室
26日(水)	全校スケート学習
27日(木)	全校スケート学習
28日(金)	全校スケート学習
30日(日)	全校スケート記録会 (午後)PTAコロイ焼き
31日(月)	振替休業 *スケート記録会中止時通常授業
(備考)	
・帰宅時刻 16:00	
・20日(木)会議対象は以下の方々です。 *総務部、体育部、施設部の方々と給食部の部長、副部長	



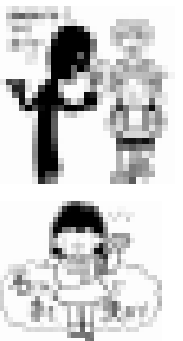
また1時間目から学習に集中するためには朝食をとることが重要であることも学びました。

これから、インフルエンザや風邪が流行する季節です。休み中も生活リズムを崩さず、病気を防ぐためにも子どもに好き嫌いなくバランス良く食事をとるようにさせてください。

冬休みは事件・事故無く、健康に！

冬休みは子どもにとって楽しい行事が続きます。しかし、子どもにとって楽しい行事がつづく長い休みは子どもの気が緩みがちになります。子どもが三学期に元気に学校へ登校するためには事件・事故無く、健康で充実した休みを過ごすことが大前提です。

ぜひ、各ご家庭でも学校で配布している「冬休みの生活について」等を参考にすることで、学習、遊び、お手伝い等生活の仕方を再確認するなどしてください。



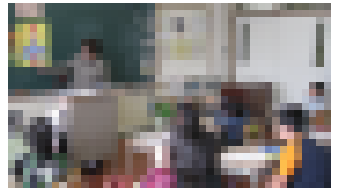
みなさんよいお年をお迎えください。
 三学期もよろしくお祈りします。



食に関する指導 体の内側からも健康に！

12月15~17日の3日間で栄養指導教諭の下斗米先生が各学年に食の指導をしてくださいました。

各学年の指導内容は以下の通りです。



- ・1年「すききらいしないでいろいろなものを食べよう」
- ・2年「野菜博士になろう」
- ・3・4年「朝ごはんの大切な役割を知ろう」
- ・5年「どんな食べ方がいいのかな」
- ・6年「日本型食生活を見直そう」

心身ともに健康な体をつくるためには栄養のバランスのとれた食事をする事、